小6 社会 歴史 縄文～江戸 一問一答（20問）　版P

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 縄文時代に使われた、縄目の文様がついた土器を何というか

(2) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の大きなむらの遺跡を何というか

(3) 大阪府堺市にある、日本でいちばん大きな前方後円墳を何というか

(4) 3世紀に邪馬台国を治め、30ほどの国を従えた女王はだれか

(5) 聖徳太子が建てたといわれ、世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺を何というか

(6) 平安時代に、随筆の『枕草子』を書いた人物はだれか

(7) 何度も失敗しながら中国（唐）からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧はだれか

(8) 645年に中臣鎌足とともに蘇我氏をたおし、のちに天皇となった人物はだれか

(9) 794年に、京都につくられた都を何というか

(10) 平安時代の貴族がくらした、池や庭のある広いやしきのつくりを何というか

(11) 中国の唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを何というか

(12) 710年に、奈良につくられた都を何というか

(13) たたみをしき、ふすまや障子、床の間をそなえた、今の和室のもとになったつくりを何というか

(14) 源頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼした武将はだれか

(15) 鎌倉時代に、2度にわたって九州北部に攻めてきた、モンゴル人がつくった中国の国を何というか

(16) 豊臣秀吉が、全国の田畑の広さや土地のよしあしを調べ、とれ高を記録させたことを何というか

(17) 長篠の戦いで武田氏を破り、安土城を建てて天下統一を進めた人物はだれか

(18) 鎖国の中でも、オランダの商人が住んで貿易を行った、長崎の人工の島を何というか

(19) 前野良沢らとともに、オランダ語の医学書をほん訳して『解体新書』を出した人物はだれか

(20) 人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を書き、町人のくらしや気持ちをえがいた人物はだれか